



平成23年10月28日

各位

上場会社名 株式会社 昭文社
 代表者 代表取締役社長 黒田 茂夫
 (コード番号 9475)
 問合せ先責任者 取締役 経営管理本部長 大野 真哉
 (TEL 03-3556-8171)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,770	△190	△220	△230	△13.83
今回修正予想(B)	7,500	540	540	520	31.27
増減額(B-A)	730	730	760	750	
増減率(%)	10.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	7,285	725	742	542	32.61

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,070	640	590	510	30.67
今回修正予想(B)	15,370	880	840	820	49.31
増減額(B-A)	300	240	250	310	
増減率(%)	2.0	37.5	42.4	60.8	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	15,285	1,694	1,718	1,021	61.40

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,240	△30	△20	△30	△1.80
今回修正予想(B)	6,830	400	420	410	24.66
増減額(B-A)	590	430	440	440	
増減率(%)	9.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	6,783	743	782	575	34.63

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,470	410	430	410	24.66
今回修正予想(B)	13,810	630	670	640	38.49
増減額(B-A)	340	220	240	230	
増減率(%)	2.5	53.7	55.8	56.1	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	14,000	1,551	1,612	117	7.06

修正の理由

当第2四半期累計期間の個別業績におきましては、当初東日本大震災の影響によるレジラー等自肅により地図、ガイド等出版物の売上が大きく減少し書店店頭在庫の返品も増加するものと見込んでおりましたが、ゴールデンウィーク以降書店店頭での売上が回復したことに加え、新刊商品の売上也順調に推移したこともあり、売上高は当初予想を大きく上回る見込みとなりました。また、売上原価におけるメンテナンス費用や販売費におけるプロモーション費用が下期にずれ込んだ影響もあり、営業利益、経常利益、当期純利益におきましても当初予想を大きく上回る見込みであります。

連結業績におきましては、上記要因に加えカーナビゲーション市場においてPND(簡易型カーナビゲーション)の販売が好調に推移したことにより、子会社におけるPND用アプリケーションソフト『マップルナビ』の売上が大幅に増加したこともあり、売上高、利益ともに当初予想を大きく上回る見込みとなっております。

通期の業績予想におきましては、出版事業での新刊、シリーズ改訂に伴う返品増加や電子事業での事業環境悪化による受注減少等により、売上高は伸び悩む見通しとなっております。また、損益面におきましても上期に予定されていたメンテナンス費用やプロモーション費用が下期に計上されることやスマートフォン関連への投資の増加もあり、利益金額は微増となる見込みです。これにより個別業績、連結業績ともに通期の業績としましては、当初発表の予想を若干上回る水準にとどまるものと見込んでおります。

(注)上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上